

Face to Face

[フェイストゥフェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 129
TAKE FREE

発行
星野新聞堂
<http://www.shinbundo.com>

2017
9月号
September



Face to Face Talk
森の通訳者

田貫湖ふれあい自然塾
チーフインタープリター

小野 比呂志
Hiroshi Ono

ダイヤモンド富士を拝めるスポットとしても知られる田貫湖周辺は、豊かな自然とゆったりとした風情が残る、富士・富士宮市民にとっての憩いの場所。湖の最も奥まったエリアに進むと、景色と調和した木造の建物が現れる。ここ、田貫湖ふれあい自然塾でチーフインタープリターとして活躍しているのが、小野比呂志さんだ。インタープリターとは本来、「通訳」のことだが、環境教育の世界では「自然と人との仲介役となり自然解説を行う者」を意味する。旅行先で偶然出会った自然ガイドの仕事に感銘を受け、自ら学び、この世界に飛び込んだ小野さんが自然の専門家であることは言うまでもないが、自然の大切さを伝え広めていく活動は、それだけでは務まらない。インタビューの中で印象的だった、「人は自然なしでは生きていけない。でもそれ以前に、人は人なしでは生きていけない」という言葉に、小野さんの価値観が凝縮されているように感じた。

田貫湖ふれあい自然塾は誰でも無料で利用できる施設なんですね。

「自然を活かしたさまざまな体験を通じて環境保全への関心を高め、行動するための機会を提供することを目的とした、環境省所管の施設です。そう表現すると堅苦しいですが、簡単に言うと、遊んで学べる自然学校です。自然と触れ合う施設としては、国立公園などに設置されているビジターセンターがありますが、展示や解説が紋切り型で一方通行になりがちです。当館では子どもからお年寄りまで一緒に楽しめるというコンセプトのもと、典型的な例としては、ベーゴマや竹トンボなどの昔遊びのコーナーも設置しています。自然塾なのになぜ昔のおもちゃがあるのかと不思議がられますが、最大の目的は、人と人の交流を促すことです。知らない子ども同士が遊ぶ機会になりますし、お父さんやおじいちゃんが得意げにコマの回し方を子どもに教えたり、時にはおじいちゃん同士のベーゴマ対決が始まったりもします。『ほう、なかなかやりますな』みたいな(笑)。なにげない景色のようですが、そこには我々が大切にしていることが詰まっています。いくら自然は偉大だ、大切にしようと言ったところで、その人を支える人間関係が整っていなければ、人は自然の大切さに目を向ける気にはなれないものです。環境教育とはつまり、人間教育です。環境と聞くと自然をイメージする人が多いと思いますが、環境=自分の身の周りという意味では、人も環境の内なんです。人と自然が共生するより良い社会にしていくためには、周りの人や物、その先にある自然とどういう関係性を築いていくかが総体的に求められます。」

小野さんが自然に関心を持つようになったきっかけは？

「父がアウトドア好きで、趣味の釣りや家庭菜園を家族みんなで楽しんでいたので、子どもの頃から自然に親しむ機会は多かったですね。でも当時からこの仕事を目指していたわけではなく、大学は文系の歴史学科でしたし、学生時代はサッカーに明け暮れていました。直接のきっかけは食品メーカーに就職して働いていた25歳の頃、会社の先輩と旅行で訪れた沖繩いりおもてしまの西表島での自然体験ツアーでした。旅行雑誌に載っていたプロの自然ガイドに依頼して、観光客がほとんど訪れない滝や

離島の奥地を巡ったんですが、そこに生きる動植物について現地で解説してもらって体験がとにかく楽しくて、こんなに面白い世界があったのかと、衝撃を受けました。そして同じくらい衝撃的だったのが、自然ガイドという存在が職業として成立していることでした。当時はハヤシライスなどの新商品開発やPRを担当していましたが、お客さんと直接対話しながら、初体験の感動や発見を現地で提供することができる自然ガイドという仕事に、大きな価値と憧れを感じました。不思議なことにそれ以後、会社の寮から職場へと向かう道に咲いている花や自然の変化に気づくようになったんです。当然それ以前にも花は咲いていたはずですが、ただ視界に入っているだけで、見えてはいなかったんですね。沖縄での体験が自然に対する僕のまなざしを大きく変えてくれました。」



人生の転機となった沖繩・西表島での現地ツアーでシーカヤックを漕ぐ小野さん。

そこから自然ガイドへの道を進むことになるわけですね。具体的にはどのような行動から始めたのですか？

「沖縄旅行の翌年に、3年間勤めた会社を退職しました。とはいえ、すぐに自然ガイドになれるわけではありません。自分がどんな道を進みたいのか、どんな可能性があるのかを見極めるために、アルバイトをしながら1年間は各地の自然学校や環境団体、市民ボランティアの活動現場に顔を出しながら過ごしました。自然に関する仕事といっても、自然保護官、野生生物調査員、農林畜産業者、造園業者、登山家、アウトドアショップの店員まで、分野は多岐にわたります。その中で、やはり自分は自然の素晴らしさを人々に伝える仕事がしたい

と思い、あらためて専門学校で必要な知識を学んだ上で、現在の所属先であるホールアース自然学校の門を叩きました。ホールアースは全国各地で自然学校の運営を手がける草分け的な存在で、田貫湖ふれあい自然塾もそのひとつです。人と自然と地域が共生する社会を目指すという理念に感銘を受けたのはもちろんのこと、スタッフのユニークさも際立っていて、こんな面白い人たちとぜひ一緒に働きたいと思ったのが、志望動機の大きなポイントでした。でも僕はもともと人前に出て話すことが得意ではなかったんです、こう見えて(笑)。自然ガイドとしてデビューした当初は極度の緊張で、ガイドを始める前からガチガチでした。そんな中で救われたのがお客さんからの反応で、僕の解説を聞いて『良かったよ』『楽しかったよ』と喜んでもらったことで、やりがいと自信が積み重なっていきました。」

自然学校ではスタッフのことを「インタープリター」と呼ぶそうですね。

「我々が重視している方針のひとつに、実体験主義という考え方があります。百聞は一見に如かずという言葉がありますが、さらに自ら体験して発見することで、本物の知識や感動が身につきます。それを実現するために、ここでは我々スタッフが自然と人との間に積極的に介在していくインタープリター、つまり『通訳者』という立ち位置で業務に当たっています。多くの人が自然に親しめるための環境づくりやサービスの提供に加えて、田貫湖周辺の生態系を定期的に観測する取り組みや、有害な外来生物の駆除などにも参画しています。スタッフ自らがフィールドワークに関わることで、その成果を館内の展示物に反映させることができますし、来館者に解説する上での説得力も増します。また子どもたちの視点に寄り添う身近な存在であることも重要です。何度も来館している子どもたちやそのご家族の中には、自然よりもスタッフに会いに来てくれるというケースが多いんですが、僕はそれでいいと思うんです。いきなり自然界の知識をあれこれと詰め込まれても、頭には入りませんし、楽しくもありません。そこに人が介在して、まずは我々スタッフへの信頼感を抱いてもらったその先に、子どもたちの自然に対する親近感を育むことができると考えています。」



田貫湖ふれあい自然塾
チーフインタープリター

1973(昭和48)年1月21日生まれ(44歳)
埼玉県さいたま市(旧・浦和市)出身・富士宮市在住

小野 比呂志

おの・ひろし/慶応義塾大学文学部歴史学科を卒業後、食品メーカー大手の江崎グリコ株式会社に入社し、商品開発に従事。沖繩・西表島への旅行で自然ガイドの仕事に出会い、一念発起し、26歳で同社を退職。東京環境工科専門学校野生生物調査科へ進み、2年間にわたり野生生物の生態を学ぶ。卒業後の2002年よりホールアース自然学校(富士宮市下柚野)にて勤務。運営支援を行う田貫湖ふれあい自然塾に配属となり、チーフインタープリターとして現在に至る。その間、2005年に愛知県で開催された国際博覧会『愛・地球博』では出展ブースディレクターを経験。また、特定非営利活動法人ホールアース研究所の理事を務め、人材育成や環境教育の講師として各地に派遣されるなど、その活躍は多岐にわたる。

自然の言葉を人間の言葉に置き換え、 伝えるという仕事



子どもには自然体験をさせたいと思う反面、親の方が生き物や野外活動に苦手意識を持っているというケースもあるのでは？

「幼い頃から自然に慣れ親しんで感性を磨く機会を与えることは素晴らしいのですが、その一方で、『子どもには自然と触れ合ってほしいけど、私は虫なんか触れない!』という大人が多いのも事実です。我々としてはむしろお父さんお母さんにこそ、命の大切さや自然に親しむことの意味を感じ取ってほしいとあって、大人への啓発活動は今後も意識していくつもりです。というのも、週末にどこへ出かけてどんな体験をしても、子どもの価値観を作る基礎となるのは、その大半が家庭です。親の感覚が子どもに寄り添っていなければ、せっかく芽生えた興味や意欲も育てることができません。自然に関する職業体験を念頭に置いた小学生向けのプログラムも開催していますが、彼らが将来的に職業を選択する際

の鍵になるのは、それまでにどれだけ多くの世界に触れてきたかということです。それから、仲間を作ることも大切です。同年代の友達やライバルでもいいですし、ものすごく年上の師匠と呼べるような人に教を乞うのもいいと思います。僕にも7歳と4歳の子がいるのでよく分かりますが、子育てには練習がなく、毎日がつづけ本番です。保護者はそれぞれに不安や迷いを抱えていると思いますが、まずは行動してみることで、人とのつながりや体験を通じて世界を広げていくことで、子どもの『好き』をどんどん伸ばしてあげてほしいです。」

これからの目標や新たに実現させたいことは？

「そんなに大それた野望はないですよ。昔から長期的な目標を立ててもなぜか全然達成できないタイプですし(笑)。可能な限りこの施設にいて、『田貫湖に行けばい

つでも会える面白いおじさん』であり続けたいと思っています。この仕事に就いて15年、それなりの経験を積んだことで、組織内での立場や求められる職務も変わってきました。自然塾での業務に加えて講演や人材育成指導など、いろんな仕事と同時に進行で動く毎日ですが、基本的には自分の足元を見て、しっかりと固めることを第一に考えています。まずは家族ですね。休みの日などは家族で過ごす時間を最優先に考えますし、家族のあり方が僕の社会人としての能力の発揮にも大きく影響するので、そこは何よりも大事にしています。その先に仕事や仲間、地域のつながりなどがあって、それぞれの場で自分に何が求められているかを考えながら、ひとつひとつ丁寧に向き合っていくことで、おのずから道は開けてくるのかなと感じています。心しなやかに、自然に逆らわず、シンプルに日々を生きていく。それだけです。」

【取材・撮影協力】 ホールアース自然学校

田貫湖ふれあい自然塾

<http://www.tanuki-ko.gr.jp/>

富士箱根伊豆国立公園内の田貫湖畔に2000年7月にオープンした、国設の自然学校第1号となる施設。雨でも遊べる2階建ての広い自然体験ハウスは0歳児でも安心して過ごせるよう靴を脱いで入るスタイルで、利用者は毎年約10万人を数える。自然と人、人と人の触れ合いに重点を置き、3名の専属スタッフによる自然解説展示や、『富士山洞くつ探検』『季節の自然さんぽ』『クライミング体験』などの各種自然体験プログラムが楽しめる。

富士宮市左折633-14 TEL 0544-54-5410
入館無料 駐車場82台(無料)
開館時間 9:30~16:30
休館日 4月~10月:月曜(祝日の場合は翌日)
11月~3月:月・火曜(祝日は開館)
※9月・1月・2月に臨時休館あり



気さくな常勤スタッフの皆さん。右から小野さん(ニックネーム:ちょびひげ)、佐々木あずみさん(ずーみん)、寒河江大亮さん(えびちゃん)。



人気の「昔あそびコーナー」には世代を超えた交流と笑顔をもたらすアイテムが数多く揃う。



スタッフ手作りの展示が自然や生き物への親しみやすさを演出している。



毎年7月に開催される自然塾最大のイベント『たぬき湖夏まつり』の様子。今年は遊びと学びの体験コーナーにグルメブースも加わり、天候に恵まれたこともあって例年以上の人出で賑わった。



樹木医が行く!

— 第21話 —

除草剤で木が枯れる!?

やや刺激的な今回の表題ですが、答えから言いますと、除草剤で木は枯れます。何年前か前に神社のご神木を人為的に枯らすという事件が多発しました。これは、わざとご神木を枯らし、枯れた頃にその神社に行き、伐採の仕事を請け負い、さらにその伐採したご神木を木材として売るということをしていた人たちがいたためです。この時にご神木を枯らすために使われたのが、除草剤だといわれています。

まずは除草剤についてちょっと書きたいと思います。除草剤とは何か?公益財団法人日本植物調節剤研究協会によると、「除草剤は農薬の一種です。害虫を防除する殺虫剤、作物の病原菌を防除し作物を病害から守る殺菌剤などと同じように、作物の生育を妨害し収穫量や品質を低下させる雑草や、人間の生活の妨害となる雑草を防除する薬剤が除草剤です。植物を殺すことを目的にした薬剤ですから、多くの除草剤は動物や病原菌に対する作用はあまりありません。」とのこと。

ホームセンターなどで売られている除草剤のラベルを見ると、「非農耕地用」「農耕地用」という言葉が書いてあります。これは農薬登録をされているかいないかの違いです。つまり、「非農耕地用」を田畑に撒くことは違反になり、かつ作物が枯れても保証しませんよ!ということです。

また、「非選択性」「選択性」という言葉もあります。

非選択性ということは、これは全ての植物を枯らす力があります、ということです。逆に選択性というのは、特定の植物を枯らします、ということになります。

さらに、除草剤の形状も2種類あります。液状のものや粒状のもの。大まかにいうと、液状のものは茎葉処理型といわれる除草剤、粒状のものは土壌処理型といわれる除草剤になります。茎葉処理型というのは、葉や茎に液剤を散布し、その葉・茎から直接的に植物に吸収され、その植物を枯らすものです。CMなどでよく耳にする『ラウンドアップ』はこのタイプです。このタイプは即効型で、一滴でもかかれば、その植物を枯らしてしまいます。しかし効果はその一瞬だけで、その後生えてくる雑草には一切効き目がありません。もちろん、木でもかかってしまうと枯れてしまいます。土壌処理型というのは、粒剤を散布後、土壌表層およそ3~5センチのところに3~6ヵ月間にわたって除草剤成分が残留し、雑草が根からその成分を吸収することにより枯れるというものです。このタイプは緩効型で、効果が持続している期間であれば、新たに発芽した雑草にも効果があります。しかし、草丈が20センチ以上の雑草にはあまり効果がないといわれています。

さて、皆さんはお気づきかもしれませんね?知らず知らずのうちに木を枯らしてしまうのは、非農耕地用・非選択性・土壌処理型の除草剤です。除草剤ラベルの裏面を見ると、「木の根が伸びていないところ、木から離れたところに散布してください」と書いてあります。

メーカーのウェブサイトを確認すると、「松は枯れやすいので、絶対に周辺で使用しないでください」とも書いてあります。実際に「木が弱っているのに診てほしい」と私に問い合わせがある中でも、除草剤だな?と思われる不自然な枯れ方をしている木々が散見されます。家の方に除草剤の使用の有無を確認しても、使ったことを言うてくださる方、言うてくださらない方と当然います。また実際に除草剤を散布したことすら忘れていらっしゃる方もいらっしゃいます。

せっかくご自分のお庭に植えた木々です。木の周りに生えた雑草は、除草剤に頼らない方法(手抜き草取り、機械除草など)で対処してください。暑いのでつつい除草剤でさっと済ませてしまいたいと思うのも人情ですが、愛情をもって、庭木のお世話をしたいなあと思う、とある夏の日の午後です。



安易な除草剤の散布には注意が必要です



樹木医 ^{きた} ^{ともやす} 喜多 智靖

アイキ樹木メンテナンス株式会社 代表取締役
石川県金沢市出身・富士市在住

弱った木の診断調査・治療に加え、樹木の予防検診サービス『樹木ドック』を展開中。NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県石巻市での除塩作業や学校における環境教育授業を継続中。

- 喜多さんのブログ『樹木医!目指して!』 <http://cya06337.blog43.fc2.com/>
- アイキ樹木メンテナンス株式会社 <http://aikijumoku.i-ra.jp/>
- NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』 <http://jumoku-ikiiki.org/>



twitter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた瞬間、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノ、ありますよね? ひとりでニヤリと楽しむだけじゃもったいない! 紙面上で共有しちゃいましょう!

富士市加島町 初投稿 さん



車検の代車として借りた車に乗った瞬間、昔懐かしいものを発見したので思わずスマホで撮りました。カセットデッキです!!

この車は一体何年前から代車として活躍しているのでしょうか?操作ボタンの異様な出っ張りにも、昭和を感じますね。(編集部)

富士市原田 ブービー さん



大棚の滝へと向かう道中で、ものすごい形相の猿に遭遇しました。危ないので近づきませんでした。道路の反対側にいる仲間を呼んでいたようです。

野性味溢れる表情ですね。このお猿さんが某ポータブルプレイヤーでカセットテープを聴いていたら今回の企画は最高でしたが……。 (編集部)

あなたの1枚募集中!

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで!お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40~60文字程度)を添えて、メールでお送りください。

✉ facetoface@shinbundo.com 採用された方には粗品を進呈☆

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。



季節が導くフレンチの方程式



桃を添えたブランマンジェ

- ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
- ディナー 平日限定レディースディナー・・・3,000円
- ハーフコース・・・4,500円
- フルコース・・・6,000円
- シェフお任せフルコース・・・8,000円
- スペシャルフルコース・・・10,000円

※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
 ※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします
 ※ ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします
 ※ 8/14(月)は営業、8/22(火)は臨時休業となります



レクアション
 富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
 11:30 ~ 13:30 (L.O) 17:30 ~ 21:00 (L.O)
 月曜・第2火曜定休 駐車場あり



レクアション 検索 <http://www.lequation.jp/> ブログ

あなたの知らないかりん糖に出会えます



黒糖かりん糖を始め、40種類程の多種多様なかりん糖が皆様をお迎え致します。お気に入りの逸品をお探し下さい。



かりん糖の和田屋
 富士市中央町 2-3-20 TEL 0545-51-8810
 営業時間 9:00~20:00
 年中無休 駐車場あり



かりん糖の和田屋 検索 <http://www.karinto-wadaya.com/> ブログ

始まりは、魚市場から
 ぶぐや鱧に限らず、わずかなものを仕入れるためだけに、夜も明けぬうちから、沼津の魚市場に出向くこともしばしばです。また、全国各地の浜や市場から、魚を直接買い付けてもいます。料理人たるもの、自らの目利きで、最良の食材を求めるのは、至極当たり前のことで、その過程を楽しみむくんでなければ、と思っています。



- ぶぐ料理(フルコース)・・・9,000円(税別)
 - すっぽん料理・・・7,500円(税別)
 - 鱧(はも)料理・・・6,000円(税別)
 - 会席風ランチ・・・1,500円(税別)~
- ※ コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします



佳肴季凛
 富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
 昼 11:30~13:30 (L.O) 夜 17:30~21:30
 月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備



かこうきりん 検索 <http://kakaho-kirin.jp/> ブログ



厳選したA4・A5ランクの和牛を取り揃えております
 家族が揃ったら精香園
 こだわりの焼肉

和牛焼肉 精香園 - 今泉店 -
 精香園 - 今泉店 -
 富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
 営業時間 11:00 ~ 23:00
 水曜定休 駐車場あり



精香園 検索 <http://www.seikakuen.com/> ブログ

ひんやり × しあわせ



- アイスシュー ¥230(税別)
- シューロール ¥250(税別)
- しろくまロール ¥320(税別)



シードルフィン
 富士市吉原 2-2-10 TEL 0545-53-5575
 営業時間 10:00 ~ 20:00
 水曜定休



シードルフィン 検索 <http://www.seedorphin.com/> ブログ

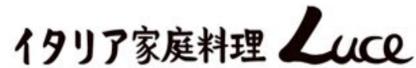
おいしい料理と温かいおもてなし
 Luceで小さな幸せをどうぞ



シェフのおまかせコース 3,800円

Luceのおいしい料理を堪能できるコースメニューです。Luce自慢の pasta を11種類の中から選んでいただけます。ぜひ、幸せな気分になってください。

※ コースメニューの提供はディナータイムのみとなります
 ※ ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします



イタリア家庭料理 Luce (ルーチェ)
 富士市永田町1-87 1F-C TEL 0545-67-3536
 11:00 ~ 14:30 (L.O) 18:00 ~ 21:30 (L.O.)
 水曜・第1第3木曜定休 駐車場あり



イタリア家庭料理 Luce 検索 <http://www.luce-restaurant.com/> ブログ

真夏の草刈り・枝切りならお任せを!

夏の屋外での作業は重労働で危険も伴います。「誰か代わりにやってくれないかな・・・」そんな時こそ便利サービス! 樹木のお手入れや除草剤散布も承ります。



ボサボサ・・・(当社作業前) スッキリ!! (当社作業後)

《基本料金》スタッフ1名・1時間につき
3,000円(税別) + 出張費【見積り無料】

~他にも家のお困りごとなら何でも~

- 不用品の処分 ● 倉庫の清掃作業
- 水廻りのトラブル ● 引越しのお手伝い
- エアコンの設置・撤去・クリーニング など



便利サービス
 富士市高島町139 MDマンション102号
 ☎ 0120-190-441 受付時間 9:00~18:00
 年中無休 駐車場あり



便利サービス 検索 <http://benri-service.net/>

大切な人との会話を
 もっと豊かに。



8/21(月) 新製品発売

ご来店特典抽選会開催 8/21(月)~31(木)



リオネットセンター富士
 富士市石坂 85-16 TEL 0545-53-2365
 営業時間 9:00~17:00 日・祝日定休
 駐車場あり



リオネットセンター富士 検索 <http://www.rionet.com/>

家庭学習を見つめ直す!

家庭教育
 応援セミナー

家庭内において、小学校高学年で身につけていただきたい項目をお伝えします。その時々のお子様への接し方を実体験を交え、楽しく具体的に説明いたします。



家庭教育プロフェッサー
 酒井 勇介 氏
 富士市内初講演!

聴講
 無料

日時: 8/22(火) 13:30 ~ 15:00 (開場13:00)
 会場: 富士市交流プラザ 定員: 先着280名
 おもな対象: 小学校4~6年生の保護者(子どもの同席可)
 事前申し込み必要 締切り: 8/15(火)必着



主催 / 静岡新聞社・静岡放送
 後援 / 富士市、富士市教育委員会
 【申し込み・問い合わせ先】
 星野新聞堂 ☎ 0120-110-376



Event schedule

こんどどこいく?

富士・富士宮 イベントスケジュール

8/19(土)・20(日) トレインフェスタ in ロゼシアター

富士市ロゼシアター 展示室
19(土)12:00~17:00 20(日)10:00~16:00

今年で11回目。国内外の新旧さまざまな鉄道模型が大集合。走るミニトレインへの乗車体験もできるよ。実物大の段ボール製機関車(吉原工業高校制作)も登場!

ロゼシアター 0545-60-2500

8/27(日) 星空と夢のハーモニー ヴァイオリン&ピアノ デュオコンサート

ミュージアサギリ 音楽サロン(富士宮市猪之頭 1752-1)
13:30開場 14:00開演 チケット代:一般1,500円
大学生以下1,000円 ※3歳以下のお子様はご遠慮ください。

ヴァイオリン三雲はるな・ピアノ山根まり子が、『ジュピター』『月の光』などの名曲を奏でます。

ミュージアサギリ 0544-52-0523

9/10(日) WORK SHOP 「スムージーボールを作ろう!」

mokurie(富士市荒田島 8-16) 10:00~12:00
参加費:1,000円

沼津のMATAHARIさんを講師にお招きします。こだわりの食材を使い、スムージーの他、グラノーラ作りやデコレーションの仕方を教わりましょう。

空間工房 LOHAS mokurie 0545-57-5571

9/16(土) 帆船みらいへ 田子の浦港体験航海

田子の浦港 ①9:00~/②11:00~/③13:30~/④15:30~
(90分クルーズ) 参加費:中学生以上2,000円
小学生1,000円 定員:各60名(先着順)
申込: <http://www.miraie.org> にて先着受付

洋上から富士山を眺めながら、帆船でのセイリング体験ができます。横浜港を目指す「宿泊型体験航海」もあります。

帆船みらいへ 078-381-7079

8/16(水) **要申込**

サノユカシのおえかきの時間ですよ! ~いろいろな木に描いてグッズを作ろうの巻~

芸術空間あおき(富士宮市青木平 243) ①10:30~/②14:00~ 参加費:1,500円 定員:各回15名

紙に描くのではなく、木にお絵かき。いろいろな形の木のかけらをチョイスして組み合わせて仕上げたら、指輪やブローチなどにしてお持ち帰り! 大人も子どもも集まれ!

芸術空間あおき 0544-23-7735

8/20(日) 富士ジュニアオーケストラ 第10回定期演奏会

富士市ロゼシアター 大ホール 12:45開場 13:45開演
(ロビーコンサート13:00~13:30)
入場料:800円(中学生以下無料・要整理券)

創立10周年記念の定期演奏会です。『天空の城ラピュタ』より『君をのせて』などの曲目を演奏します。

富士ジュニアオーケストラ事務局 (かやはら音楽事務所内) 0545-51-3780

8/17(木)~29(火) ※21(月)・28(月) 休廊

あしざわまさひと作品展 「町外れの飲食店」

RYU GALLERY(富士宮市万野原新田 3920-11)
11:00~17:30 作家在廊日:8/17(木)・18(金)・22(火)・23(水)・24(木)・26(土)・27(日)・29(火)

頭から果物を入れると鼻からジュースとなって出てくる「鼻血ジュース」など個性的なアート作品が並びます。

RYU GALLERY 0544-91-7043

8/20(日) 中村天平 ピアノコンサート 2017

BLITZ(富士市久沢 222-1) 18:00開場 18:30開演
チケット代:前売4,000円 当日4,500円(1ドリンクオーダー要)

ニューヨークと東京在住で、ヨーロッパツアーも毎年行い、世界を股にかけて活動中。コンポーザー・ピアニスト(作曲家兼ピアニスト)中村天平のピアノコンサートです。

BLITZ 0545-32-7871

9/2(土)・3(日) アートドア

あさぎりフードパーク(富士宮市根原 449-11)
10:00~16:00 小雨決行・荒天中止

「ART」も「OUTDOOR」ももっと身近に…。クラフト作家やお店が朝霧高原に集まります。クラフトショップ・ワークショップやフードショップ、盛りだくさんですよ!

ミトラバープ 望月 080-5080-7876

9/2(土) 平成29年度富士市交流プラザ生活文化事業 杉山直×新朗読 コノハナサクヤ

富士市交流プラザ 2F多目的ホール
18:00開場 18:30~20:10上演 入場券:500円 全席自由

杉山直が『古事記』を子どもにもわかりやすく読みときます。入場券は富士市交流プラザ・ラ・ホール富士・富士川ふれあいホールで販売中です。

富士市交流プラザ 0545-65-5523

9/10(日) 第4回 ハート and ボディー feeling

ちいさな森(富士市永田町 2-22) 10:00~15:00

こころと体を癒してみませんか? スピリチュアルセラピー・サイキックタロット・フラワーエッセンスセラピー・骨密度、血管年齢などの体測定・整体・有機野菜販売など行います。お気軽にご来場ください。

ちいさな森 0545-32-8377

9/12(火) 「食」から始める国際交流 ロシア ボルシチ・ピロシキ教室

富士駅北まちづくりセンター 調理室 10:00~14:00
参加費:一般2,000円 小人(中学3年生以下)800円
定員:16名(先着) 申込:~8/22(火)事務局まで
持ち物:エプロン・三角巾・ふきん・筆記用具

本場のロシア料理と一緒に作ってみませんか?

富士市国際交流協会 事務局 0545-55-2704

9/17(日) 三日市サウンドジャムフェスティバル

富知六所浅間神社(富士市浅間本町 5-1)
11:00~16:00(バンド演奏12:00~) 小雨決行

通称、三日市浅間神社にて、ジャンル多様なバンドが多数出演します。会場内ではマルシェも開催します。出入り自由ですので、お好きなお時間にお越しください。

サウンドジャム実行委員会 090-4799-9787

9/20(水) 女性就職セミナー『女子的☆キャリア図鑑』

富士市フィナンセ 西館2F 視聴覚室 10:00~11:00
ゲスト:花崎一水さん(洋菓子ランジェラオーナー兼パティシエール)

結婚・出産・家業手伝いで、諦めかけた「パティシエールの道」。チャンスを掴み、想いを叶えるためにしてきたことは何か。自分の夢を叶えるヒントをいただきます。

fきゃる 0545-32-6958

出逢いと語らひは、樟泉閣で・・・

同窓会 歓送迎会 結婚報告食事会

お盆ふるさと帰り・家族食事会
ワンドリンク付
お一人様 **5,000円** (税・サ込)
七五三食事会もご予約承ります

- ◆車いすのままでも乗車できる!
福祉車両貸し出し対応
- ◆バリアフリーで移動も快適!
館内エレベーター完備



- ◆最大300名収容
- ◆会席料理・パーティ料理(お一人様3,500円~)
- ◆飲み放題プラン(お一人様2,000円~)
- ◆便利な無料送迎バス(10名以上でご利用のお客様) ご予算、お料理内容などお気軽にお問い合わせください。

三日市の森 **樟泉閣** shosenkaku
TEL 0120-52-7661
〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1
【営業時間】10:00~21:00 駐車場あり
www.shosenkaku.jp

8/20 sun

10:00~17:00
予約優先無料

Wedding Festival 2017

世界で一番エレガントで美しくかわいい花嫁になるために
~Specialistたちの共演~

ウエディングドレスデザイナー
伊藤 羽仁衣(Hany Ito) & Specialist Presents
1st 10:00~ 2nd 14:00~
会場孔雀

上記ステージとホテル特製ケーキの試食、ウエディングスベシャリストによる体験や展示、さらにマジシャンによるテーブルマジックも! 輝くその時のために見逃せないイベントです。

ブライドメイドみなさまへ♡
豪華『美容特典』
高濃度ナノ水素水 美水姫(330ml) プレゼント
エステ瘦身メニュー特別価格のご提案
オリジナルキューティクルオイルプレゼント
その他にも「美しくなる」特典がいっぱい!

ご成約者様対象
ウエディングケーキプレゼント
(5万円相当)

Hotel Grand Fuji
<http://www.grandfuji.co.jp>

〒416-0913 静岡県富士市平塚本町8-1 TEL. 0545-61-0360 フリーダイヤル ☎ 0120-561-063

8/17(木)・9/21(木)
ストレス相談

要申込

富士市フィランセ 相談室 13:00～16:00(1名50分程度)
対象:富士市民 申込:事前に下記電話にて要予約 ※医療機関(心療内科・精神科)の治療を受けている場合を除く。

心と体のサインはありませんか? ストレスや人間関係に関する悩みについて、臨床心理士が相談をお受けします。

富士市健康対策課 成人保健担当 0545-64-8993

8/18(金)・25(金)
色鉛筆体験教室

要申込

富士宮市富士山環境交流プラザ 13:30～14:45
受講費:1,500円(教材費込み) 定員:各回15名
持ち物:色鉛筆があれば持参 講師:河邊(かわべ)浩一郎

ぬりえの基礎やデッサン・風景画模写などを楽しく学べる講座です。初心者の方も安心してご参加ください。1回のみでの参加でも大丈夫ですので、お気軽にご参加ください。

河邊(かわべ) 090-1781-0068

8/19(土)・20(日)
キッズジョブ 2017

富士市ふじさんめっせ 10:00～16:00
ステージプログラム:20(日)13:00～ 講師:荻原次晴

「お仕事体験エリア」「ものづくり体験エリア」「働くクルマ体験エリア」「商店街エリア」で、仕事を体験してみよう! 「技能フェスティバル」(10:00～16:00)も開催するよ!

ふじさんめっせ 0545-65-6000

8/24(木)
能楽体験講座

要申込

富士宮市民文化会館 和室 18:30～20:00
受講料:一般1,000円 高校生以下500円 定員:20名
講師:田崎甫さん(宝生流能楽師)
申込:～8/17(木)事務室に受講料のお支払い

能の見方から面装束・マナーまで丁寧にご紹介します。美しい日本語と良い姿勢を身につけましょう。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

8/26(土)
平成29年度ファミサポまつり
「ファミサポ 子育て用品交換会」

富士市フィランセ 東館 2F ふくし学習・体験室
10:00～11:30 事前申込期間:8/14(月)～25(金)の平日

ご家庭に眠っている子ども服・子育て用品を有効活用してみませんか? 持込み数が多い方・ベビーベッドなど大きな物を出品されたい方は、お問い合わせください。

富士市ファミリーサポートセンター 0545-66-4128

8/26(土)
護身術講座

要申込

富士市富士体育館 柔道場 15:00～16:45
参加費:大人800円 子ども500円 定員:20名

この夏休みに親子で護身術を学んでみませんか? 初めての方・女性など、どなたでも参加できます。護身術は、美しい姿勢も身につけ、運動不足解消にもおすすめです。

合気道聖神会 朝比奈 080-1558-0728

9/6～10/4の毎週水曜日
カウンセリング基礎講座

要申込

富士宮市役所 各会議室 19:00～21:00
資料代:1,000円(全5回分)

対象:16歳以上の富士宮市在住者、または富士宮市在勤者で、カウンセリングに興味のある方 定員:40名(先着順)
申込:～8/31(木)下記電話または社会教育課窓口で受付
カウンセリングの技法を楽しく学び、家庭生活・子育てや、円滑なコミュニケーションに活かしてみませんか。

富士宮市教育委員会 社会教育課 0544-22-1188

9/9(土)
夜観音祭 竹かぐやの夕べ

妙善寺(富士市原田1344) 18:00～20:30
Pなし(岳南電車・比奈駅より徒歩20分) 小雨決行

お観音さんが1年に一度、開帳されます。1,000基もの竹灯籠が灯されると、光の世界に迷い込んだよう。コカリナ・二胡演奏、ピロシキ・つけナポリタン・生ビールあります。

妙善寺 0545-34-0729

9/10(日)
一日(いちじつ)暮らし
～絵心不要! 色のかで元気になろう～

要申込

介護センター小春(富士宮市安居山710-46)
10:00～11:30 参加費:1,200円(材料費込み)
定員:25名 申込:事前に下記まで

癒しのパステルアートです。あなたの感性で自由な色・配置で、世界にひとつだけの作品に仕上げてください。

介護センター小春 川手・水野 0544-22-3113

9/13(水)
多胎児の親子のための
双子・三つ子の子育て交流会

要申込

富士市フィランセ 東館 4F おもちゃ図書館 10:00～11:30
対象:双子・三つ子のお子さん(3歳ぐらいまで)とその親・双子を妊娠中の方 申込:～9/12(火)下記まで電話

双子・三つ子の親子の親睦を深めるための交流会です。悩み相談やおしゃべりをして、楽しい会にしましょう。

フジツインパワーズ 鈴木 090-5007-9386

9/15(金)
田内和貴 高橋昇三
マリンバ・パーカッション デュオコンサート

要申込

富士市ロゼシアター 小ホール 18:30開場 19:00開演
チケット代:前売1,000円 当日1,500円 全席自由

富士市出身の若手演奏者、田内和貴と高橋昇三の2人のデュオが軽快にマリンバを演奏します。華麗なるマレット(パチ)さばきは、耳だけでなく目も楽しませてくれます。

田内 080-2621-3827

9/24(日)
富士ミュージックフルートアンサンブル
第34回定期演奏会

要申込

富士市ロゼシアター 小ホール
13:00開場 13:30開演 入場料:800円(未就学児:無料)

ハープ演奏者の齋藤充子さんをゲストに迎え、アルト、バス、コントラバスフルートを入れてのフルート・オーケストラ形式での演奏会を行います。

富士ミュージックフルートアンサンブル事務局
(かやはら音楽事務所内) 0545-51-3780

10/22(日)
ふれあいホール童謡コンサート

要申込

富士市富士川ふれあいホール 1Fホール
13:00開場 13:30開演 入場料:500円
入場券:8/20(日)9:00～富士市交流プラザ・ラ・ホール
富士・富士川ふれあいホールにて販売

昔から謡い継がれる聞き覚えのある童謡や唱歌、最近の楽しい音楽を地元出身の音楽家、団体が演奏・合唱します。

富士川ふれあいホール 0545-81-2333

イベント情報募集中!

次号発行日9/10(日)以降に富士・富士宮で開催するイベント情報を募集中です。

掲載依頼はメール・FAX・Facebookメッセージ・お電話でどうぞ。折り返し編集部よりご連絡致します。※無料掲載。内容のチェックがあります。

掲載依頼・お問い合わせは…

星野新聞堂 Face to Face 編集部

TEL:0545-55-0033(編集部直通)

FAX:0545-52-9757

メール:facetoface@shinbundo.com

Facebook:『Face to Face 富士』で検索

富士山格言(十一) 動かざること富士山の如し

▼都会や関西方面から富士地域に引越してきた人がもれなくカルチャーショックを受けるのが、車の交通事情だ。車線変更でも狭い道でのすれ違いでも、とことん譲ってくれるのは、のんびり穏やかな静岡県民の気質そのもの。ただし裏を返せば、そこに機敏さは皆無。信号が青になっても車列がなかなか前に進まない、交差点を曲がり終わった頃に方向指示器を点灯する、車庫入れの切り返しに3往復を要するなどの、のんびりこの上ない。とにかく動かないのである。

【このコーナーについて】

日本の象徴、そして富士地域の象徴である富士山……。古来より地元の人々の心のよりどころであり続けただけに、富士山にちなんだ格言・ことわざの類は数多く存在します。そのような格言の多くは文献に記録されず、口承によってのみ伝えられてきました。だが、当編集部ではそれらを専門的調査に基づいた空想によって再編集し、毎回一冊の「富士山格言」としてご紹介いたします。

認知症対策に効く脳トレパズル誌

週刊朝日増刊 朝日脳活マガジン

ハレやか

大好評につき季刊化決定!!
定期購読受付中!!

2017 秋号 8/25(金) 発売予定

「漢字熟語」や「間違い探し」など、1日1回問題を解くだけで脳を活性化させるシニア誌の『ハレやか』。「歯周病が認知症を悪化させる」「のどを鍛えれば寿命はのびる」「野菜たっぷりレシピ」「体を目覚めさせる太極拳」など、健康・栄養・運動の記事が満載。歴史や文化も学べ、高齢者の「知的好奇心」を刺激する一冊です。

漢字熟語クイズ・間違い探し・
図形パズル・ひらがな計算・点つなぎ ほか
楽しいパズルが60日分!
(120ページ)

定価 890円(税込)

【お申し込み・お問い合わせは】
星野新聞堂 カスタマーセンター

0120-110-376



～テイル トウ テイル～



しっぽでつなぐ
コミュニケーション

鶏種：みのひきどり

キッチンちゃん

(女の子 1歳)

住んでいるところ：富士市宮島

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと勝亦先生のワンポイントアドバイス

暑さ対策と生活サイクル

鳥類は暑さには強い方ですが、空気の流れがないと暑さに負けてしまうことがあります。密室になる場合はエアコンなどの空調機をつけてあげるとよいでしょう。エアコンがつけられない場合は換気扇も有効です。換気扇の場合は他にもう1か所空気の通り道を作ってあげましょう。また、夜間に電灯をつけたりすると昼夜の感覚が乱れてしまい、産卵のサイクルが変化することがあります。できるだけ自然に近い生活環境を整えてあげましょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 http://www.famcjp.com



出会いのエピソード

「娘の学校で、『ヒヨコを育てるブーム』があり、卵を持ち帰ってきたので、最初は育てて食べるつもりでした(笑)。けれど、いざ孵化して育ててみたら可愛くて、今では立派な家族の一員です」



キッチンちゃんが人間だったら職業は?

「リアクション芸人。突然物音がしたり、くしゃみをするとビックリしてバタバタします。さすがチキン…」



フムフム 今日こんなことがあったのねー

うちの子だけかな?と思うこと
「新聞が大好きで、広げて読もうとするとさかさ寄って来てバタバタします」



バタバタしているフリをして実は新聞を読んでいるよ



新聞っておもしろいわねー

名前の由来

「卵をもらってきた娘が学校で呼ばれているあだ名です」



キッチンちゃんへひとこと

「元気に育ってくれてありがとう。長生きしてね。無理なのはわかっているけど、決まったところでフンをしてくれると助かるよ(笑)」



星野新聞堂カスタマーセンターからのお知らせコーナー



子ども教育の講演会を開催します

小学校高学年の子どもや孫のいる皆さまに、家庭教育セミナーのお知らせです。8月22日(火)に静岡新聞社主催、富士市・富士市教育委員会後援による「家庭教育応援セミナー」が開催されます。

講師は、家庭教育プロデューサーの酒井勇介さん。学研にて乳幼児・児童教育に関する研修・講演等の担当として活躍し、現在は独立。全国各地で保護者や

教育関係者などに1,800回以上の講演を行ってきた、いわば教育界の超売れっ子講師です。

これを書いている私も一度、酒井さんの講演を聞いたことがあります。その内容はぜひ講演に足を運んで直接味わってほしいところですが、酒井さんの理念をひとことと言うと、「子どもの教育のいちばん大事な担い手は、家庭である」ということだと思います。

今どきの小学生たちにとって学校での勉強は楽ではありません。カリキュラム(学習指導要領)には授業でカバーしなければならないことが盛りだくさんで、先生方も少ない授業数と限られた勤務時間のなか、一人ひとりに目の行き届いた指導をするのはとても大変だと思います。だから学校にすべて丸投げするのではなく、保護者も子どもの学習環境づくりに

主体的に関わって、子の学習意欲を育てる一助になりましょう。そのために親や祖父母は何をすればいいの。今回の講演はそんな内容の話だそうです。

ここからは私見ですが、子ども・大人に限らず、あるいは勉強・スポーツ・楽器などジャンルを問わず、何かを身につけるためには「人から教わる」と「教わったことを自分でやってみる」ことの両方が必要だと思います。学校や塾は「人から教わる」場です。それとは別に、子どもが自分で「やってみる」場が足りていないのではないのでしょうか。子どもの学習環境づくりへの家庭の役割はとても大きいと思います。

このセミナーは星野新聞堂にて申込受付を行っております。本紙5ページ「ふるぐ」にも告知を掲載していますので、合わせてご覧ください。

【セミナーへのお申し込み・お問い合わせは】
星野新聞堂 カスタマーセンター

0120-110-376

平日 6:00～20:00 日祝日 6:00～11:00
土曜 6:00～19:30 休刊日 9:00～20:00

E-mail: hoshino@shinbundo.com



読者プレゼント

応募方法

A Yone-pan (よね・パン)
お楽しみパンセット



お好きなパンを選べます!(食パンは除く)

5個詰め合わせ 5名様

【よね・パン】富士市森島 415-1

B かりん糖の和田屋
5種類のかりん糖



黒糖・わさび・ごま味など人気の5種セット

缶入り1kg 3名様

【かりん糖の和田屋】富士市中央町 2-3-20

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。
①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など) ⑧プレゼント提供先に対する感想・イメージ・要望など

■ハガキ: 〒417-0049 富士市緑町1-28
星野新聞堂「Face to Face」プレゼント係
■メール: facetoface@shinbundo.com

※ご応募は1世帯1通のみ受け付けます
※空メールでの応募は無効となります
※6月よりハガキの郵便料金が62円に改定となりましたのでご注意ください

締切り 8月28日(月) 必着

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。

応募用 QRコード



星野新聞堂のウェブサイト『Face to Face』のバックナンバーをご覧ください

『Face to Face』編集部 TEL: 0545-55-0033 E-mail: facetoface@shinbundo.com

http://www.shinbundo.com

次号(Vol.130)発行日は9/10(日)です